

平成30（2018）年度

産業技術大学院大学

産業技術研究科

『人間中心デザイン』

< 履修証明プログラム対応 >

新規出願者用

受講者募集要項

開講期間：平成30年10月～平成31年3月

本研究科に関する事務は、以下の担当にて取扱います。

担当 教務学生入試係 履修証明プログラム担当

〒140-0011 東京都品川区東大井 1-10-40

TEL 03-3472-7834 FAX 03-3472-2790

Mail certification_program@aiit.ac.jp

URL <https://aiit.ac.jp>

公立大学法人 首都大学東京

1 『人間中心デザイン』について

本学では、『人間中心デザイン』として以下の2つのユニットを開講します。それぞれのユニットは関連しており、両ユニットを続けて受講されることを推奨致します。また、このプログラムは履修証明制度に対応しています。

ユニット名	内 容	開講期間
人間中心デザイン UX デザイン方法論編 [全 102 時間]	【必修科目】 ・人間中心デザイン入門（6 時間） ・UX デザイン論（21 時間） ・ユーザビリティ評価（24 時間） ・ユーザー調査・分析（27 時間） ・UX デザイン演習（24 時間）	平成 30 年 10 月 6 日から 平成 31 年 2 月 15 日まで
人間中心デザイン 発展的知識編 [全 42 時間]	【選択必修科目】 ・サービスデザイン論（6 時間） ・ファシリテーション論（6 時間） ・人間中心イノベーション論（6 時間） ・デザイン操作論（6 時間） ・デザイン態度論（6 時間） ・テクノロジー体験デザイン論（6 時間） 【必修科目】 ・HCD 導入設計論（6 時間） ※必修科目に加え、選択必修科目の中から、18 時間（3 科目）以上履修すること。	平成 31 年 1 月 11 日から 平成 31 年 3 月 9 日まで

※ユニット・各授業科目の詳細はシラバスを、時間割については別紙をご覧ください。

※プログラム、各ユニット及び各授業科目の開講は保障されているものではありません。

※申込者僅少のユニットまたは授業科目は開講しない場合があります。

2 履修証明制度の概要

平成 19 年度の学校教育法の改正により、大学等における「履修証明制度」が創設されました。これは、学生を対象とする学位プログラムの他に、社会人等の学生以外の者を対象とした 120 時間以上の一定のまとまりのある学習プログラム（履修証明プログラム）を設ける制度です。履修証明制度の特徴は、以下の 3 点です。

- (1) 大学の学位に比べ、より短期間に修得することが可能です。
- (2) 再就職やキャリアアップに役立つ社会人向けの教育プログラムです。
- (3) プログラム修了者には、学校教育法に基づき履修証明書が交付されます。

3 『人間中心デザイン』における履修証明書交付要件

「人間中心デザイン UX デザイン方法論編」「人間中心デザイン 発展的知識編」の2つのユニットのすべての必修科目を修得し、かつ、「人間中心デザイン 発展的知識編」の選択必修科目を18時間（3科目）以上修得し、合計120時間以上を修了した方には、修了判定を経て学校教育法に基づく履修証明書が交付されます（申込者僅少のユニットまたは授業科目は開講しない場合があります。）

また、一度修得した科目は5年まで持ち越すことができます。そのため、このプログラムが次年度以降も続けて開講される場合は、不足しているユニットを受講することにより、履修証明書の交付を受けることもできます。

4 募集人数

各ユニット 30名

※応募者多数により、受講できない場合があります。

5 出願資格

平成29年度または平成30年度にすでに履修証明プログラムを受講している方は、出願の必要はありません。別途受講申請が必要となります。ただし、次のような場合は受講者選考が必要となります。

- ① 平成29年度に受講申請をしたが、申請したユニットまたは授業科目が開講中止となり、一切受講していない場合
- ② 平成30年度に受講申請をしたが、申請したユニットまたは授業科目が開講中止となり、一切受講していない場合

次のいずれかに該当する方は出願することができます。

- (1) 日本の大学を卒業した者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者〔大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者〕
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育制度における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (8) その他本学において、個別の資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成30年4月1日現在22歳に達した者

6 出願資格の審査

(1) 上記「5 出願資格」(3)、(4)、(5)、(8)の出願資格により出願しようとする者については出願資格の審査を行いますので、以下の必要書類を提出してください。なお、本研究科所定の用紙を使用してください。

(2) 必要書類

※出願資格(3)、(4)、(5)の者

- ・出願資格審査申請書(本研究科所定用紙)
- ・出身大学の卒業証明書(日本語又は英語訳添付)
- ・出身大学の成績証明書(日本語又は英語訳添付)

※出願資格(8)の者

- ・出願資格審査申請書(本研究科所定用紙)
- ・最終学歴出身学校の卒業証明書(日本語又は英語訳添付)
- ・業務従事歴や研究従事歴等を記した書類(様式任意)
- ・上記業務従事歴等を証明する書類

(3) 提出期間

事前審査書類及び出願書類は提出期間内に、産業技術大学院大学管理部管理課に郵送もしくは持参してください。審査結果は後日、電話もしくはメールでご連絡いたします。審査に合格した方は、募集期間内に、別紙1「受講希望申請票」をメールにて送付してください。

メール送付先：certification_program@aait.ac.jp

(※別紙2:受講希望申請フロー参照。出願資格のある方は、受講希望申請票からご提出ください。)先着順にて受付します。出願が可能となった方には改めて出願書類を提出していただき、選考の上、受講の可否をご連絡致します。提出期間内に、郵送もしくは持参してください。

プログラム名	提出期間 (事前審査書類)	募集期間 (受講希望申請票をメールにて受付)	出願書類提出期間 (出願可の連絡を受けた方のみ提出可)
人間中心デザイン ・UXデザイン 方法論編 ・発展的知識編	平成30年8月23日(木)	平成30年9月4日 (火)正午	平成30年9月7日 (金)
	平成30年8月29日(水)	平成30年9月5日 (水)17時	平成30年9月14日 (金)

●受付期間中の電話・窓口受付時間は以下のとおりです。

平日	9時00分～17時45分
土曜日・日曜日・祝日	閉室

7 選考方法 書類審査

8 出願書類等

志願者は、次の書類を一括して産業技術大学院大学管理部管理課に提出してください。

- (1) 履修証明プログラム受講願書
- (2) ユニット別受講申請書 (1ユニットにつき1枚提出してください。)
- (3) 卒業証明書又は大学改革支援・学位授与機構が発行する学士の学位授与証明書
- (4) 受講者選考手数料 9,800 円の振込証明書 A 票

※本要項に添付されている振込依頼書を使用して、受講者選考手数料を金融機関の窓口で納付してください。振込手数料はご負担いただきます。ただし、みずほ銀行本支店からの振込の場合、振込手数料は不要です。ATM（現金自動預け払い機）等機械処理での振込及びゆうちょ銀行での振込みはできませんのでご注意ください。

- (5) 住民票（外国籍の方のみ）

9 出願書類提出期間及び出願方法

- (1) 出願期間

出願期間内に、産業技術大学院大学管理部管理課に郵送もしくは持参してください。

※出願期間外に提出された書類及び別紙1「受講希望申請票」にて出願可の連絡を受けていない方の書類は受理しません。こちらで処分しますので、予めご承知おきください。

※受講希望者は出願前に必ず別紙1「受講希望申請票」にてメールで申請して下さい。先着にて受付いたします。詳細は別紙2「受講希望申請フロー」をご参照ください。

プログラム名	出願期間 (出願可の連絡を受けた方のみ提出可)
人間中心デザイン (UXデザイン方法論・発展的知識編)	平成 30 年 9 月 7 日 (金) ～ 平成 30 年 9 月 14 日 (金)

●受付期間中の電話・窓口受付時間は以下のとおりです。

平日	9時00分～17時45分
土曜日・日曜日・祝日	閉室

- (2) 願書提出先

〒140-0011

東京都品川区東大井 1-10-40

産業技術大学院大学 管理部管理課教務学生入試係

- (3) 出願方法

出願書類を郵送または持参してください。

郵送の場合は、上記提出先に**出願書類一式を書留で郵送**してください。

10 出願上の注意事項

- (1) 受理した書類及び納入された受講者選考手数料は返還しません。ただし、受講者選考手数料を納付したが出願しなかった場合、または二重に納付した場合、ユニットまたは授業科目が開講中止となった場合（6ページ「14 開講中止となった場合の取り扱い」）は、受講者選考手数料返還申請ができますので、産業技術大学院大学管理部管理課へご連絡ください。
- (2) 出願頂く前に**別紙1**「受講希望申請票」にて募集期間内にメール連絡を必ずして下さい。先着順にて受付を行い希望者が一定数に達した場合は、選考人数に制限を加える場合があります。またその際には、両ユニットを受講される方を優先させていただき、単独ユニットでの受講を希望される方におかれましては、受講希望者に余裕がある場合には出願可能となります。
- (3) 出願書類に不備がある場合は、受付期間内に補正がなければ不受理となります。また、出願期間を過ぎた出願書類及び「受講希望申請票」にて出願可の連絡を受けていない方の書類は受理しません。

11 選考結果の通知

選考結果については、文書により通知します。受講者として決定された方には、受講手続書類一式を同封します。

プログラム名	発送予定日
人間中心デザイン (UX デザイン方法論編・発展的知識編)	平成 30 年 9 月 21 日 (金)

※9月26日(水)までに選考結果通知が届かない場合は、産業技術大学院大学管理部管理課教務学生入試係までご連絡ください(電話:03-3472-7834)。

12 受講手続

受講者は手続期間内に、受講手続書類を郵送もしくは持参してください。

受講手続を行わない場合は、受講を辞退したものとして取り扱います。

※辞退する場合も、事前にご連絡ください。

- (1) 手続期間

プログラム名	手続期間
人間中心デザイン (UX デザイン方法論編・発展的知識編)	平成 30 年 9 月 25 日 (火) ～ 平成 30 年 10 月 5 日 (金)

※手続期間中の電話・窓口受付時間につきましては、受講手続書類送付の際にお知らせします。

- (2) 提出書類

①受講者原簿兼誓約書

②受講料の振込証明書 A 票

※上記書類一式は、合格者にのみ受講手続書類と一緒に郵送します。

(3) 受講料

プログラム名	時間数	受講料
(必修) 人間中心デザイン UX デザイン方法論編	102 時間	130,560 円
人間中心デザイン 発展的知識編	—	—
・ (選択必修) サービスデザイン論	6 時間	7,680 円
・ (選択必修) ファシリテーション論	6 時間	7,680 円
・ (選択必修) 人間中心イノベーション論	6 時間	7,680 円
・ (選択必修) デザイン操作論	6 時間	7,680 円
・ (選択必修) デザイン態度論	6 時間	7,680 円
・ (選択必修) テクノロジー体験デザイン論	6 時間	7,680 円
・ (必修) HCD 導入設計論	6 時間	7,680 円

※必修科目に加え、選択必修科目の中から、18 時間（3 科目）以上の履修が必要です。

13 受講科目の修了認定について

受講した各科目につき最終試験を行います。試験及び出席状況に基づき科目修了の認定を得た者には、修得した科目の成績証明書を交付します。

また、修得した科目は、履修証明プログラム修了要件の科目として認定されます。

なお、修得した科目の有効期限は5年間です。

14 開講中止となった場合の取扱い

(1) 通知方法

申込者僅少のユニットまたは授業科目は開講しない場合があります。その場合には郵送により通知します。

(2) 提出書類について

ご提出いただいた書類は、こちらで厳重に処分します。ご了承ください。

(3) 選考手数料について

お支払いいただいた受講者選考手数料は、返還いたします。手続き方法等については、開講中止の通知をする際にご連絡します。

【問い合わせ先】

産業技術大学院大学管理部管理課教務学生入試係

〒140-0011 東京都品川区東大井1-10-40

TEL : 03-3472-7834 FAX : 03-3472-2790